UDC 681.7.066：77：535.6

B 7097

JIS

ISO色特性指数(ISO/CCI)による写真撮影用レンズの色特性の表し方

JIS B 7097-1986

(1996 確認)
(2002 確認)
(2007 確認)

昭和61年 2 月 1 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：通商産業大臣　　制定：昭和 61. 2. 1　確認：平成 3. 5. 1　　　　　　確認：平成 8. 10. 20
官 報 公 示：平成 8. 10. 21
原案作成協力者：日本写真機工業会
審 議 部 会：日本工業標準調査会 精密機械部会（部会長　桜井 好正）
この規格についての意見又は質問は，工業技術院標準部機械規格課（〠100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3 ー 1）へ連絡してください。
なお，日本工業規格は，工業標準化法第 15 条の規定によって，少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

日本工業規格　JIS

ISO色特性指数(ISO/CCI)による写真撮影用レンズの色特性の表し方

B 7097-1986
(1996 確認)

Determination of ISO Colour Contribution Index (ISO/CCI) of Camera Lenses

1. 適用範囲　この規格は，**ISO 色特性指数** (ISO/CCI) による写真撮影用レンズ（以下，レンズという。）の色特性の表し方について規定する。

2. 用語の意味　この規格で用いる主な用語の意味は，JIS Z 8105（色に関する用語），JIS Z 8113（照明用語），JIS Z 8120（光学用語）及び JIS Z 8720（測色用の標準の光 及び 標準光源）によるほか，次による。

(1) **色特性指数**　あるレンズを使用して撮影したカラー写真の色が，そのレンズを使用したことによって，撮影系にレンズがないときのカラー写真の色に比べてどの程度変化するかを予測するための指数。青，緑，赤の3色によって決められる3個一組の数値で示す。

(2) **ISO 色特性指数**　この規格に定める方法によって算出した色特性指数。
記号：ISO/CCI

(3) **写真レスポンス**　レンズを通った放射束に対する写真フィルム（以下，フィルムという。）の応答であり，次の式で表す。

$$R=\int_{\lambda_1}^{\lambda_2} S_\lambda(\lambda)\,\tau(\lambda)\,s(\lambda)\,d\lambda$$

ここに，　R：写真レスポンス
$S_\lambda(\lambda)$：放射束の分光分布
$\tau(\lambda)$：レンズの光軸上での分光透過率
$s(\lambda)$：フィルムの分光感度
λ：波　長
λ_1～λ_2：フィルムが感度をもつ波長範囲

(4) **ISO 標準カメラレンズ**　国際標準化機構 (ISO) が定めた相対分光透過率［記号：$\bar{\tau}(\lambda)$］をもつ仮想のカメラレンズ（**付表1**参照）。

(5) **平均カラーフィルム (ISO 色特性指数計算用)**　その相対分光感度が，数種類の昼光用カラーフィルムの相対分光感度の平均値になっている仮想のカラーフィルム（**付表2**参照）。

(6) **写真昼光**　相関色温度約 5 500 K の昼光。太陽が地平線上約 40 度の高度（カラー写真撮影に推奨されている時間帯での温帯における平均太陽高度）にあるときの昼光の分光分布に相当する（**付表3**参照）。
記号：D_{55}

引用規格：JIS Z 8105　色に関する用語
JIS Z 8113　照明用語
JIS Z 8120　光学用語
JIS Z 8720　測色用の標準の光 及び 標準光源

対応国際規格：ISO 6728　Photography–Camera lenses–Determination of ISO colour contribution index (ISO/CCI)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。